大学院 国際人間学研究科

歴史学・地理学専攻 授業科目および単位数

学生便覧

2024年度より抜粋



歴史学・地理学専攻(博士前期課程)

			<u> </u>	 科	目			単位数		持続社会創成教育プログラム※
共 通 目	近	代 世	· 界	 表	 象	体	系	数 2		
地口	日	本古	代		 特	論	I	2	指導教授の指導	指導教授の指導
	日	本 古	代	史	特	論	II	2	のもとに, 必修	のもとに, 必修
	日	本 中	世	史	特	論	Ι	2	科目を含め, 30	科目を含め, 30
	日	本 中	世	史	特	論	II	2	単位以上修得	単位以上修得
	日	本 近	世	史	特	論	Ι	2	し, かつ, 必要	し, かつ, 必要
	日	本 近	世	史	特	論	II	2	な研究指導を受	な研究指導を受
	日	本 近	代	史	特	論	Ι	2	けた上、修士論	けた上、特定の
	日	本 近	代	史	特	論	II	2	文を提出し、そ	課題についての
	日日	本現	代	史	特	論	I	2	の審査及び試	研究成果を提出
	日	本 現	代	史	特	論	I	2	験に合格するこ	し、その審査及
	アア	ジップジップ			持 持	論論	Iπ	2 2	と 。	び試験に合格す
歴	中	国	史	之 · 特		論	П І	$\frac{2}{2}$		ること。
	中中	玉	史史	特		論	I	$\frac{2}{2}$	履修方法につい	
史	T E	— II		った。 パ 史		論	I	$\frac{2}{2}$	ては、「歴史学	履修方法につい
学	3	— П	-	パ史		論	I	$\frac{2}{2}$	コース」又は	ては、「歴史学
7	ア	メリ	カ	史	特	論	I	2	「地理学コース」	コース」又は
_	ア	メリ	カ	史	特	論	II	2	のいずれかを主	「地理学コース」
1	社	会 経	済	史	特	論	Ι	2	専攻として、当	のいずれかを主
ス	社	会 経	済	史	特	論	II	2	該コースの特別	専攻として, 当
	思	想	史	特	Ī	論	Ι	2	研究を必修とし,	該コースの特別
	思	想	史	特	Ī	論	II	2	講義科目につい	研究を必修とし、
	文	化	史	特		論	Ι	2	ては両コースそ	講義科目につい
	文	化	史	特		論	II	2	れぞれの科目群	ては両コースそ
	技	術	史	特		論	I	2	から2単位以上	れぞれの科目群
	技	術	史	特		論	II	2	を修得しなけれ	から2単位以上
	美	術	史	特		論	I	2	ばならない。	を修得しなけれ
	美 歴	術	史学	特 研		論 究	П І	$\begin{bmatrix} 2 \\ 2 \end{bmatrix}$		ばならない。
	歴	史 史	子学	研		九 究	I	$\frac{2}{2}$		
	歴	史	子学	研		究	Ш	$\frac{2}{2}$		
	歴	史	学	研		究	IV	$\frac{2}{2}$		
	経	<u></u> 済 地		学	特	論	I	2		
	経	済 地	理	学	特	論	I	2		
	歴	史 地	理	学	特	論	I	2		
	歴	史 地	理	学	特	論	Π	2		
p.r.	都	市 地	理	学	特	論	Ι	2		
地	都	市 地	理	学	特	論	Π	2		
理	地	理 情	報	学	特	論	Ι	2		
学	地	理情	報	学	特	論	Π	2		
f	都	市政	策	学	特	論	I	2		
コ	都	市政	策	学	特性	論	I	2		
1	自	然地	理	学	特	論	Ι	2		
	自地	然 地誌	理 学	学 特	特	論論	II I	2 2		
ス	地地	誌	子学	特		論	I	$\begin{array}{ c c c c }\hline 2 & & & \\ & 2 & & \\ \end{array}$		
	地地	理	子学	研研		完	I	$\frac{2}{2}$		
	地地	理	学	研		充	I	$\frac{2}{2}$		
	地	理	学	研		究	Ш	2		
	地	理	学	研		究	IV	2		

(単位数に○印のある科目は必須科目)

								224		_		
		授	業	科	目			単 位 数			持続社会創成	教育プログラム※
特	研	究		指	導		I	2				
特別研究	研	究		指	導		II	2				
究	研	究		指	導		ш	2				
研 共通科目	日元	本 語	論 文	の	書き	方	I	2	修了要件		修了要件	
科督	日元	本 語	論 文	. の	書き	方	II	2	に含めない。		に含めない。	
	S	D G	S	と賞	資 源	利	甲	1				
4-4	S	D G	s	とま	毕	社	会	1			10単位	
持	人 犭	領 の	文 化	こと	科 学	技	析	1			以上修得	
続	コ :	ンセ	プト	•	デザ	イ	ン	1			すること。	
	科当	之 コ	ミュ	ニケ	ー シ	彐	ン	1				
社	Α	I		0)	基	1	楚	1				
会	Α	I		0)	実	1	践	1				
Ani		から学	ぶ実置	浅デー	タサイ	エン	ス	1				
創	微生	物・	植物	切・ 重	助物 0) 理 /	解	1				
成		業 経	営の	理	解と		践	1				
±01	社	会ラ		イ			求	1				
科	樹冠	生態餐	見察を	通じた	た実践	英会	話	1				
目	地	球か	5	地域	成 を	視	る	1				
	プレ	ゼン	テー	- ショ	ョン芽		Ι	1				
	プレ	ゼン	テー	- ショ	ョン黄	と 語	II	1		╝		

※持続社会創成教育プログラム (P108)参照

歴史学・地理学専攻(博士後期課程)

		授		業	₹)		I			単位数	
	歴	史	学	専	門	研	究	演	習	Α	2	
	(日	本	近	世	地	1	域	史)		指導教授の指導のもとに、専門研究演習8単位以上を修得
歴	歴	史	学	専	門	研	究	演	習	В	2	し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文を提出し、
	(日	本	近	代	夕	-	交	史)		その審査及び試験に合格すること。
史	歴	史	学	専	門	研	究	演	習	С	2	
	(日		本	中		世		史)		│ │履修方法については,「歴史学コース」又は「地理学コース」 │
学	歴	史	学	専	門	研	究	演	習	D	2	のいずれかを主専攻として、必要に応じて当該分野以外の専
,	(比		較	経		済		史)		門研究演習を副専攻として修得すること。
	歴	史	学	専	門	研	究	演	習	Е	2	THE PROPERTY OF THE PROPERTY O
コ	(現		代	政		治		史)		
	歴	史	学	専	門	研	究	演	習	F	2	
1	(東	ア	ジ	ア	思	Į.	想	史)		
	歴	史	学	専	門	研	究	演	羽	G	2	
ス	(彐	_	口	ツ	パ	文	化	史)		
	歴	史	学	専	門	研	究	演	羽	Η	2	
	(科		学	技		術		史)		
lt.	地	理	学	専		研	究	演	習	Α	2	
地	(歴		史	地		域	i	論)		
理	地	理	学	専	門	研	究	演	習	В	2	
337.	(日	本	地	域	産	Ē	業	論)		
学	地	理	学	専	門	.,,	究	演	習	C	2	
コ	(都	市	地	域	楫	-	造	論)		
,	地	理	学	専		.,,	究	演	習	D	2	
1	(都	市	地	域	再	•	生	論)		
ス	地	理	学	専			究	演	習	Е	2	
	(空		間	分		析		論)		
	研	究	イ	ン	タ	_	ン	シ	ツ	プ	2	※修了要件単位に含めない。